

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
〒018-4512 秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL:0186-60-7231 FAX:0186-60-7232
<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/>

【今年度も春雪が舞う中でのスタート】

4月。
洪水吐からの越流が今年も始まりました！

■常用洪水吐からの越流開始→

森吉山ダムでは気温上昇に伴う融雪等により貯水位が上昇し常用洪水吐からの越流が始まり、貯水位は最大で標高160mにも到達しました（平常時満水位の標高156.70m）。貯水位の上昇とともに越流量は増加していきますので、下流河川の水位の変動にご注意ください。GW期間中は洪水吐からの越流が続くと思いますので、ぜひダムに足を運んでいただき、年間を通してあまり見るることのできない光景をご覧ください。



↑洪水吐から水が流れています。



↑湖岸でオイルフェンスを連結しボートで移動しながら、湖面に100mのオイルフェンスを設置。

←■オイルフェンス設置訓練を行いました

4月16日（火）オイルフェンスの設置訓練を行いました。これは、森吉四季美湖で油の流出事故などが起こった際に被害の拡大を防ぐため、事故発生時の対応と関係各所との連携を確認するためのものです。訓練に参加した職員は「水際での作業のため慎重に行った。水質事故はいつ起こるか分からないので、現場の状況を把握し、いち早く対応できるようにしたい」と意識を高めていました。

■今年度はじめての見学会↓

4月19日（金）秋田県監査委員会の皆様40名が森吉山ダム見学会に訪れました。見学当日は春雪が舞う極寒の状況でしたが、ダム堤体の60m地下（監査廊）に入ると年間の気温が15度前後に保たれているため、暖かさをより実感されているようでした。北秋田市内の視察研修の一環でのダム見学会ということで、ダムの成り立ちや下流河川への影響といった質問が多く交わされました。

↓■ダム広報館 喫茶nemorida主催イベント実施

4月21日（日）昨年より森吉山ダム広報館内にて喫茶店兼直売所を運営している根森田生産組合による、秋田内陸線ペーパークラフト教室が行われました。地域の大人から子供まで15名が参加し、クレヨンやシール、和紙などを使ってそれぞれが自分だけのオリジナル車両を制作しました。制作したペーパークラフトを鉄道玩具（プラレール）に被せて走らせると子ども達は大喜び！机の上だけにおさまらず、ついには床にまで線路は延びて行きました…ダムや、自然を意識したカラーリングも多く、のびのびと工作を楽しんでいる姿が印象的でした。



森吉四季美湖を守る会 表彰状が広報館に！

昨年12月、北秋田地域振興局において、優れた地域活動団体等を表彰する「元気なふるさと大館・北秋田地域づくり顕彰事業」表彰式が開催されました。その中で、森吉四季美湖を守る会が湖周辺の美化活動といった環境整備のほか、奥森吉の自然景観を楽しむ散策など、地域の魅力を活かした体験ツアーを企画・実施していることで評価され、特製の表彰状を贈呈されました。特製の表彰状は広報館で見ることができます。



【お問い合わせ先】 森吉山ダム管理支所 電話：0186-60-7231